

「グライヴイツ」放送局ニ「ポーランド」正規兵侵入獨逸語ヲ以テ逆宣傳ヲ始メタガ間  
モナク擊退サレタ。  
「ピツチエン」「ホーホクリンゲン」「ラチボー」デ小衝突ガアツタカ何レモ獨警備隊ノ  
タメニ擊退サレタ。「ポーランド」側ハ多數ノ死傷ヲ出シ又捕虜トナツタ。

内閣情報部九・四 情報第三號

ダベントリー英語放送（八月卅一日）（東京都市遞信局聴取）  
一、（ロンドン）

英政府は明日より約一週間に亘つてロンドン及び其他の都市に居住する四十萬の學童、二  
萬二千人の教師及び多數の不具者を所々の安全地帯へ避難せしめるが、之れに付き英政府  
の申分は、戦争を意味するのではなく、まさかの場合の對策に過ぎないこと云つてゐる。

一、獨ソ關係は、獨ソ不可侵條約によつて最近非常に緊密化して來たが、此の度の獨波紛争に  
ついては聯も非常な關心を持つてゐる。獨逸から右に關し一々内密の情報を得てゐる。

二、（パリ）

フランス當局は現下の情勢に鑑み凡て地圖の國外流出を絶體禁止する旨發令した。

（東京都市遞信局聴取）  
八月三十一日  
一、（ロンドン）  
英國はヒットラー總統のメッセーヂに對する回答を本日、駐獨英大使ヘンダソン氏に託してヒ總統に手交せしめた。其の内容は公表はされてゐないが、英國の對獨既定方針を反復するものに過ぎないと見做されてゐる。即ち「英國には和戰兩様の構へあり。獨逸がポーランドに於ける領土的野心を一切かなぐり捨て、公平に、而かも對等にポーランドと此の際直接交渉するより致し方なく、斯くして若し獨逸が獨逸紛争圓滿解決の端緒を作つたならば英國としては喜んで之れに乗出して調停の勞を執る。若し獨逸が飽く迄領土的野心を捨てず其の既定の要求を頑固に主張するならば戰爭は回避できぬ。獨逸戰爭は換言すれば英、獨、佛戰爭である。いづれにしても獨逸がポーランドとの直接折衝によつて兩者の紛争を圓滿に解決せんとするならば獨逸としては先づ動員を解除してポーランドと共に休戦状態に入ることが先決問題である云々」といふのが英國の意嚮である。

内閣情報部九・四 情報第四號

桑港英語放送  
八月三十一日

一、（ロンドン）

英國はヒットラー總統のメッセーヂに對する回答を本日、駐獨英大使ヘンダソン氏に託してヒ總統に手交せしめた。其の内容は公表はされてゐないが、英國の對獨既定方針を反復するものに過ぎないと見做されてゐる。即ち「英國には和戰兩様の構へあり。獨逸がポーランドに於ける領土的野心を一切かなぐり捨て、公平に、而かも對等にポーランドと此の際直接交渉するより致し方なく、斯くして若し獨逸が獨逸紛争圓滿解決の端緒を作つたならば英國としては喜んで之れに乗出して調停の勞を執る。若し獨逸が飽く迄領土的野心を捨てず其の既定の要求を頑固に主張するならば戰爭は回避できぬ。獨逸戰爭は換言すれば英、獨、佛戰爭である。いづれにしても獨逸がポーランドとの直接折衝によつて兩者の紛争を圓滿に解決せんとするならば獨逸としては先づ動員を解除してポーランドと共に休戦状態に入ることが先決問題である云々」といふのが英國の意嚮である。

15